



# Kiwi Technology Inc.との資本業務提携 ～IoTソリューション事業の立ち上げ～

株式会社sMedio

2022年7月1日

本日2022年7月1日に、台湾のKiwi Technology Inc. (以下、Kiwi Tech社) との資本業務提携を発表し、当社は、IoTソリューション事業を立ち上げます。

Kiwi Tech社との資本業務提携の内容および、今後の当社IoTソリューション事業の展開について説明します。



(会社名)	Kiwi Technology Inc. (略称 Kiwi Tech社)
(所在地)	台湾新竹市
(設立)	2002年5月
(IPO in Taiwan)	2019年10月 (6699.TWO)
(代表取締役)	李 欣欣 (2016年3月まで当社の社外取締役)
(資本金)	約13.3億円
(事業内容)	LPWAN(低消費電力広域通信網)を用いたIoT機器/SaaS*1アプリケーションの提供
(会社ホームページ)	<a href="https://www.kiwi-tec.com">https://www.kiwi-tec.com</a>
(日本法人)	キーウィテクノロジー株式会社 (略称 キーウィ社) 代表取締役社長 林 志中 (2018年3月から当社社外取締役)



## LPWAN(低消費電力広域通信網)を使用したIoT機器/SaaSアプリケーションをワンストップ提供

LoRaWAN\*2に対応したIoTネットワークを活用したセンサーとゲートウェイの機器を組み合わせ、クラウドサービスによるデータ管理と機器管理、状態管理、アラート通知、レポート等の機能を実装し、専用の表示機器やWebダッシュボードによる情報の見える化までを用途に応じたソリューションをワンストップで提供。

### 主な製品ラインナップ

- 流通・小売業界向け温度管理ソリューション for HACCP
- 医療品向け温度管理ソリューション for コールドチェーン
- 屋内向けCO2濃度モニタリングソリューション
- エネルギー業界向けスマート検針ソリューション

\*1 SaaSとは、Software as a Serviceの略称でクライアント側でなく、サーバ側で稼働しているソフトウェアをインターネットを介して利用する形式のサービスのこと。

\*2 LoRaWANは、LPWAN(低消費電力広域通信網)の規格の1つ。他にLTE-M、NB-IoT、Sigfox、Wi-SUN等あり。

従来は人が手作業で行っていた冷蔵庫や冷凍庫の温度の記録を自動収集して管理する事ができるサービスです。異常検知のアラート通知やレポートなど様々な機能も標準実装したシステムと各種温度センサーとゲートウェイのシンプルなハードウェア構成で実現するワンストップソリューションです。

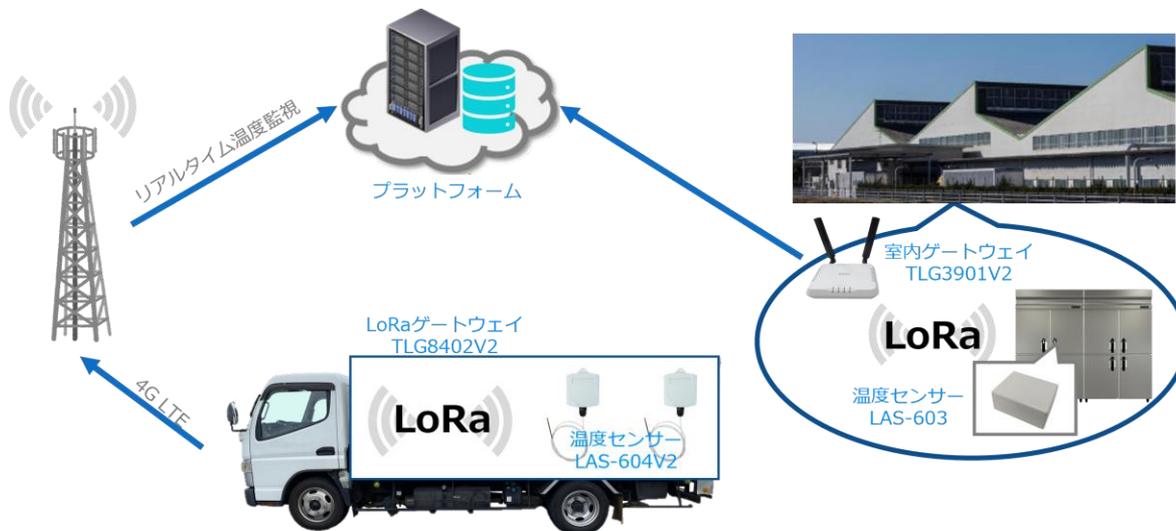


- HACCP (ハサップ) とは、Hazard Analysis Critical Control Pointの略で、衛生管理の国際的な手法。各国で導入されてきており、日本においても、厚生労働省が、**HACCPに沿った衛生管理の実施を、2021年6月1日から完全義務化したことから、すべての食品等関連事業者（食品の製造・加工・調理・販売等）が対応しないといけない制度となります。**

低温管理が重要となる医療品の物流から貯蔵・保管までのプロセス全体の温度管理を実現。輸送工程の環境に応じて使用する各種温度センサーとゲートウェイを組み合わせ、クラウドシステムによって一元管理できます。

## 事例

- ✓冷蔵・冷凍設備
- ✓医療用コールドチェーン



## 主な機能

### データ保存



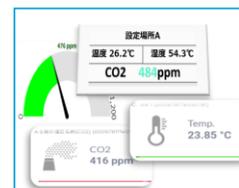
ワイヤレスで自動的に温度センサーデータをクラウドプラットフォームにアップロードします。

### 通知

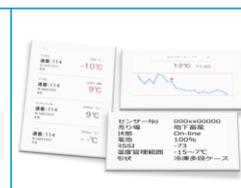


閾値を超えるとユーザーに異常警報をメールまたはアプリのプッシュ機能で通知します。

### 可視化

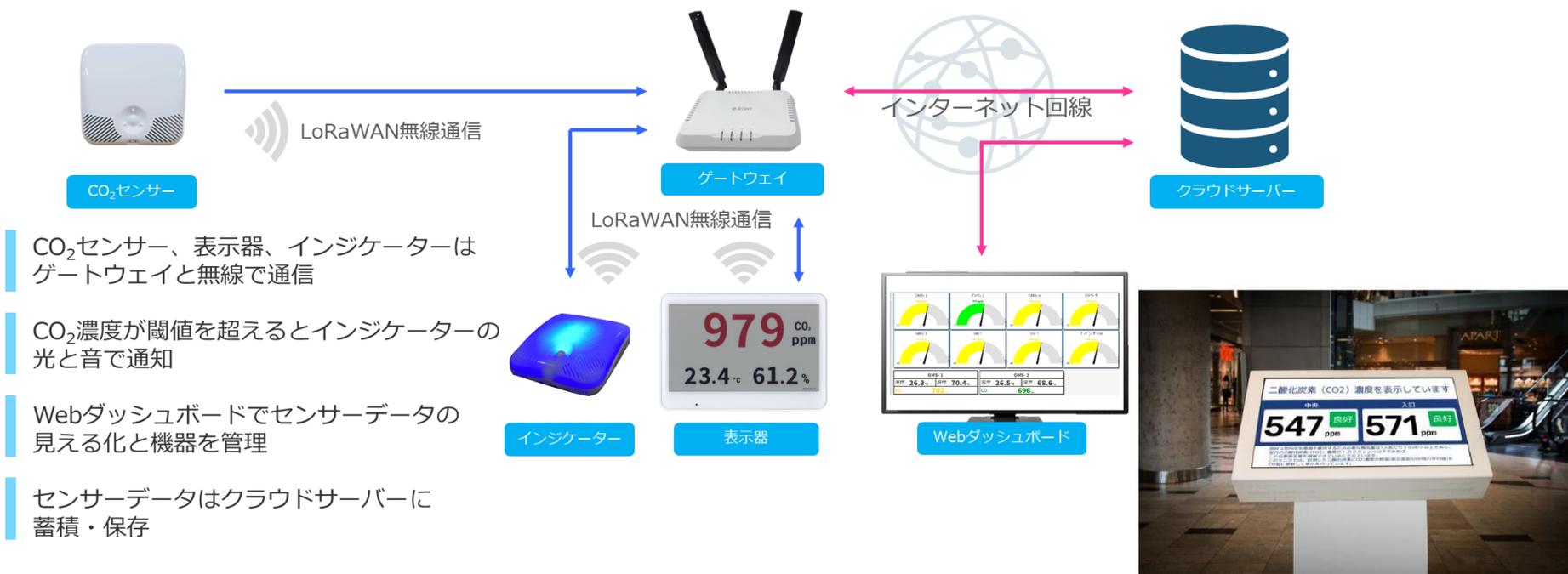


### レポート



- コールドチェーンとは、冷蔵・冷凍といった所定の温度を維持したまま、生産から輸送、保管といった流通プロセスを鎖のようにつなげる仕組みで、現在では冷凍食品や生鮮食品だけでなく、医薬品や輸血パック、電子部品などさまざまな分野で活用されています。

CO2濃度を計測しモニタリングし見える化する事で密閉空間を効率的に換気し、新型コロナウイルス感染予防対策につなげる事ができます。温度と湿度を一緒に計測する事で空調管理にも役立ちます。パネルや専用表示器やインジケータおよびWebダッシュボードを使って状態を一目で確認する事ができます。



CO<sub>2</sub>センサー、表示器、インジケータはゲートウェイと無線で通信

CO<sub>2</sub>濃度が閾値を超えるとインジケータの光と音で通知

Webダッシュボードでセンサーデータの見える化と機器を管理

センサーデータはクラウドサーバーに蓄積・保存



店舗向けにカスタマイズしたWebアプリ

## sMedio

- sMedioのミッションは、「**デジタル・トランスフォーメーション (DX)を加速する。**」
- このミッションの下、建設業界向け「建設DXサービス」提供し、事業を拡大中。
- さらなる「DXサービス」の新規事業展開を模索。

## Kiwi Tech

- Kiwi Tech社は、LPWAN\*<sup>1</sup>を使用したワンストップIoTソリューションを提供。
- 主なサービスは、「流通・小売業界向け温度管理ソリューション for HACCP \*<sup>2</sup>」、「医療品向け温度管理ソリューション for コールドチェーン\*<sup>3</sup>」等。
- 厚生労働省が、HACCP(ハサップ)の完全義務化(2021年6月1日～)を発表、流通・小売り業界向けに、Kiwi Tech社温度管理システムの採用が見込まれ、日本国内で早期事業拡大を期待し、ビジネス全般を支えるパートナーを探していた。
- Kiwi Tech社の李社長はsMedioの元社外取締役で、キーウィ社の林社長はsMedioの現任の社外取締役であり、長年の関係を構築している。

**お互い信頼できるパートナーとして、両社の企業価値向上が  
できると判断し、資本業務提携を決定。**

\*1 LPWANは、「低消費電力広域通信網」の略。

\*2 HACCPは、「Hazard Analysis Critical Control Point」の略で、「ハサップ」と呼びます。衛生管理の国際的な手法。

\*3 コールドチェーンは、鮮度を保ったまま移動させる低温物流のこと。

## 資本提携の内容

- キーウィ社に対して、第三者割当を実施。（1株634円で306,000株）
- 発行総額は194百万円になり、今後の成長投資に利用。
- 株式市場でKiwi Tech社株式（最大50百万円）を取得することに同意。

## 業務提携の内容

- Kiwi Tech社が保有する製品・ソリューションの日本国内での提供。
- 各業種での顧客ニーズに合わせたSaaSアプリケーションのカスタマイズ開発。



- LPWA(LoRaWAN)対応ゲートウェイ、各種センサーおよびSaaSアプリケーションの開発・提供。



- Kiwi Tech社製品の国内販売。
- 顧客ニーズに合わせたSaaSアプリケーションのカスタマイズ開発・提供。

Kiwi Technology Inc. 李社長

「今回のsMedio社との資本業務提携の発表を心より歓迎いたします。弊社は、LoRaWANを利用した各種IoTシステムを開発しており、日本国内市場でも展開を開始しております。今回の資本業務提携によって、Kiwi Techのデータ収集のためのハードウェアとシステム開発技術と、sMedio社のセールス・マーケティング能力、サービス開発ノウハウを融合し、お客様に今まで以上に最適な製品・サービスを提供できると確信しております。

両社による今後の展開に期待ください。」

## パソコン・デジタル家電向け組込みソフトウェア事業

大手家電/パソコン/スマートフォンメーカーに最新の映像(4K/8K)・音響再生ソフトウェアを提供。数千万台に搭載実績。



## 建設DXサービス事業

建設現場向けDXサービスを提供。画像情報から評価項目毎に判定するAI搭載アプリとデータを管理するクラウドサービスを併せて提供し、現場と遠隔地と情報をつなぐDX推進として業務効率化を支援。複数の建設会社にて採用実績。



## セキュリティ & プライバシーソフトウェア事業

モバイル向けセキュリティ・バックアップ技術に、豊富な知識と実績。「JSバックアップ」、「RiskFinder」を通信事業者、大手メーカーに納入。



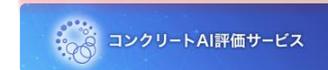
## パソコン・デジタル家電向け組込みソフトウェア事業

大手家電/パソコン/スマートフォンメーカーに最新の映像(4K/8K)・音響再生ソフトウェアを提供。数千万台に搭載実績。



## 建設DXサービス事業

建設現場向けDXサービスを提供。画像情報から評価項目毎に判定するAI搭載アプリとデータを管理するクラウドサービスを併せて提供し、現場と遠隔地と情報をつなぐDX推進として業務効率化を支援。複数の建設会社にて採用実績。



## セキュリティ & プライバシーソフトウェア事業

モバイル向けセキュリティ・バックアップ技術に、豊富な知識と実績。「JSバックアップ」、「RiskFinder」を通信事業者、大手メーカーに納入。



New!

## IoTソリューション事業

LPWAN(低消費電力広域通信網)を用いたIoT/SaaSソリューション提供のリーディングカンパニーのKiwi Tech社と資本業務提携。Kiwi Tech社と当社の技術、サービス、顧客対応ノウハウを組み合わせ、物流業界、小売・流通業界向け等にハードウェアとサービスを含めたワンストップのIoTソリューションを提供。





※本資料に記載されている会社名および製品・サービス名などは、各社の登録商標または商標です。